

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月09日

計画の名称	守山市における下水道接続の推進と浸水対策の推進（その2）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	守山市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好で住みやすい環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	87	A	87	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	・（汚水）当計画の最終年度で下水道処理人口普及率を98%まで向上させる。 下水道処理人口普及率（%） 下水道処理区域内人口（人） / 行政区域内人口	94%	95%	98%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	○	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
計画の成果目標：下水道処理人口普及率については、整備計画名「守山市における下水道接続の推進と浸水対策の推進（その2）（重点計画）」との合算値である。														

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
守山市社会資本整備総合交付金評価委員会において、当計画の事業実施状況、指標の達成状況の報告・確認を実施	令和5年3月9日
	公表の方法 守山市ホームページにて公表する。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率が94.0%から97.7%に向上し、生活環境の向上を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
下水道の新設を行い、公共用水域の水質が向上し、快適な暮らしの実現、良好で住みやすい環境を整備できるよう施設整備を継続的に行います。	

